

令和3年度事業報告書・決算書及び令和4年度事業計画・予算書

－ 目次 －

〔Ⅰ〕 会員（令和4年3月31日現在）

1. 会員

〔Ⅱ〕 運営に関する事項

1. 役員会の開催

〔Ⅲ〕 事業に関する事項

1. 講演
2. モデルルーム設置
3. 委員会

〔Ⅳ〕 決算報告（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

1. 事業活動収支明細書
2. 貸借対照表
3. 事業活動収支予実対比

〔Ⅴ〕 令和4年度計画（案）

1. 役員人事
2. 事業活動計画
3. 事業活動収支予算

〔I〕 会員

1. 会員（令和4年3月31日現在 31社）

1	株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング	17	甲信鋼業株式会社
2	パラマウントベッド株式会社	18	株式会社モリトー
3	武蔵小杉駅前法律事務所	19	株式会社ジェー・シー・アイ
4	CSねっと企画合同会社	20	似顔絵セラピー・村岡ケンイチ
5	ケイエスクオリティー株式会社	21	フクシマガリレイ株式会社
6	エヌ・ライフ・プランニング	22	イーシームズ株式会社
7	株式会社トゴール研究所	23	株式会社イリア
8	株式会社エクシング	24	有限会社稲田恵子オフィス
9	積水ホームテクノ株式会社	25	株式会社T・Y・P
10	株式会社メディア・ケアプラス	26	株式会社サードプラネット
11	富士テレコム株式会社	27	株式会社現代計画研究所
12	株式会社丸八真綿	28	ニッタン株式会社
13	株式会社土井輝子研究所	29	株式会社ピコテック
14	株式会社B-CRUISE	30	株式会社モデラート
15	株式会社マルハチ村松	31	クックデリ株式会社
16	ディメンシア・フロント株式会社		

- ・ 入会：株式会社モデラート（令和3年6月1日付）
株式会社クックデリ（令和4年4月7日付）

- ・ 退会：酒井医療株式会社（令和4年2月21日付）
株式会社SPI あ・える倶楽部（令和4年3月31日付）
医療法人社団高輪会（令和4年3月31日付）
株式会社スリーフォレスト（令和4年3月31日付）

〔Ⅱ〕 運営に関する事項

1. 役員会の開催

高支協の運営等協議の場として毎月1回役員会を開催。

- ・ 4月度 令和3年4月14日（水）15：45～17：10
- ・ 5月度 令和3年5月12日（水）14：30～15：00
- ・ 6月度 令和3年6月9日（水）15：30～17：00
- ・ 7月度 令和3年7月14日（水）15：15～16：00
- ・ 8月度 令和3年8月17日（火）15：15～16：00
- ・ 9月度 令和3年9月9日（木）15：15～16：15
- ・ 10月度 令和3年10月13日（水）15：15～16：15
- ・ 11月度 令和3年11月10日（水）15：30～16：00
- ・ 12月度 令和3年12月8日（水）15：30～16：00
- ・ 1月度 令和4年1月12日（水）15：30～16：20
- ・ 2月度 令和4年2月8日（火）15：30～16：20
- ・ 3月度 令和4年3月14日（月）15：05～15：30

〔Ⅲ〕 事業に関する事項

1. 講演・出展

展示会名：バリアフリー2021

日時：2021年8月25日（水）

場所：インテックス大阪

演者：菊地会長

テーマ：10年先、20年先の『未来型高齢者住宅』を高齢者関連メーカーが組織する団体「高支協」から提案

2. モデルルーム設置

ホームの1室を「未来の高齢者住宅モデルルーム」として提供いただき当会加盟企業の機器を無償で設置し公開しているよう調整、話し合いを重ねたが、実現せず。

3. 委員会

(1) 未来の高齢者住宅委員会

1) 委員

積水ホームテクノ(株)、(株)エクシング、ニッタン(株)、(株)モリトー

2) 活動内容

①北欧の高齢者住宅、②明日のケア住宅構想、③デンマークの高齢者住宅モデ

ルの補助器具展示資料を参考にモデルルームの開設

上記資料の他に、タムラプランニング・アライアンス（T・アライアンス）として 2030 年に求められる高齢者住宅を提案するプロジェクトを取り纏めた報告書、「スマートエルダーリビング・モデルプロジェクト vision2030」で提示された 30 m²プラン等についてモデルルームの開設実現を目指した議論を進めてきた。

委員会では、当初モデルルーム開設に関する場所や費用、商品選定、運営等について実現に向けた議論が中心であったが、本当に望まれる高齢者住宅のあり方について議論を深めるべきと方向性の変更が行われた。

以上のような経緯から委員会名称も 8 月 14 日の役員会にて「モデルルーム開設委員会」から「未来の高齢者住宅委員会」に変更された。

名称変更に伴い、現状の高齢者住宅における課題分析、発信先をどこに（誰）にするか等について議論を進めてきた。

2022 年に入り、都内の有料老人ホーム運営事業者からホーム内モデルルーム開設につき展示場所のご提供をいただける話もあり、委員会として検討をしましたが、最終的には諸条件が合わず実現することができませんでした。

3) 委員会開催

2021 年 5 月 28 日（金）15 時～16 時

2021 年 6 月 2 日（水）15 時～16 時

2021 年 6 月 29 日（火）15 時～16 時半

2021 年 7 月 13 日（火）16 時～17 時半

2021 年 8 月 6 日（金）10 時半～11 時 15 分

2021 年 8 月 30 日（月）10 時半～11 時半

2021 年 10 月 1 日（金）15 時～16 時

2021 年 11 月 4 日（木）15 時半～17 時

2021 年 12 月 6 日（月）16 時～17 時

2022 年 1 月 24 日（月）15 時～17 時

2022 年 3 月 4 日（金）15 時～16 時 PRM 委員会との合同開催

4) 成果と課題

委員会としてのゴール設定に議論の時間がとられてしまい、残念ながら具体的な結果を出すことができなかった。

高支協メンバーのみならず T アラ会員も含めて各分野に詳しい委員会メンバーの戦力強化が必要と考えます。

(2) PRM 委員会

1) 委員

パラマウントベッド（株）、（株）マルハチ村松、（株）モデラート、フクシマガリレイ（株）

2) 活動内容

①委員会名称検討

「高支協の活動内容の啓蒙、普及、知名度向上」や「高支協会員増加」の意味を込め、

- ・Public Relation (PR ; 広報)
- ・(brand) recognition (認知度)
- ・Member (会員)
- ・PR Management (広報マネジメント)

等のキーワードから、PRM 委員会とした。

②バリアフリー展 出展

会期：2021年8月25日(水)～27日(金)

会場：インテックス大阪

運営：高支協役員メンバー+PRM 委員会

高支協カタログ、ノベルティ（ロゴ入りウェットティッシュ）と会員企業カタログ配布

③活動報告会 開催

2022年3月14日(月) 15:30～16:30

未来の高齢者住宅委員会との共同開催

リアル：ちよだプラットフォームスクエア 5階 504号室

WEB：zoom

計15名出席

[IV] 令和3年度決算報告

1. 事業活動収支明細書

(自)令和3年4月1日～(至)令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額	
事業活動 の 部	収入	会費収入 33社@24,000	792,000	
		収入合計	792,000	
	支出	事業活動支出		256,718
		会議費 (ちよだプラットフォームスクエア会場費・備品費)	67,100	
		PRM委員会 (バリアフリー展・パネル・ノベルティ・モニターレンタル費)	189,618	
				316,672
		事務費支出		
		事務費 (名刺・封筒・消毒など)	12,882	
		通信費 (郵便・パネル送付等)	29,134	
		広告宣伝費 (WEB保守・レンタルサーバー・リーフレット・冊子・サマリー)	241,312	
旅費交通費 (バリアフリー展)	33,344			
	支出合計		573,390	
	収支差額		218,610	
活動外	営業外収入(受取利息)		11	
	営業外支出(雑損失)		0	
	事業活動外収支差額		0	
当期収支差額			218,621	
繰越	前期繰越活動収支差額	806,763		
	当期末繰越活動収支差額	218,621		
差額	次期繰越活動収支差額		1,025,384	

2. 令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,514,884	
前払費用（令和4年度役員会及び委員会会議室費）	14,500	
流動資産の部		1,529,384
資産の部		1,529,384
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金（令和4年度会費）	504,000	
流動負債合計		504,000
負債の部		504,000
III 正味財産の部		
1 正味財産	1,025,384	
正味財産合計		1,025,380
負債及び正味財産の部		1,529,380

令和4年3月31日

高齢者住宅支援事業者協議会

会長 菊地 通晴

事務局長 田村 明孝

会計監査の結果、適正に処理されていたことを証します。

会計監査 大菅 力 印

3. [参考値] 事業活動収支予実対比

(自)令和3年4月1日～(至)令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算 a	実績 b.	増減 *b-a
事業 収入	会費収入	792,000	792,000	
	収入合計	792,000	792,000	0
事業 支出 の 部	事業活動支出			
	定例会開催(4回)	200,000	0	△200,000
	委員会活動費			
	モデルルーム開設委員会(仮)	200,000	0	△200,000
	→未来の高齢者住宅委員会			
	バリアフリー展委員会(仮)	200,000	189,618	△10,382
	→PRM委員会			
	事務費支出	400,000		
	事務費	20,000	12,882	△7,118
	通信費	40,000	29,134	△10,866
	広告宣伝費	160,000	241,312	81,312
会議費	130,000	67,100	△62,900	
旅費交通費	0	33,344	33,344	
その他	50,000	0	△50,000	
	事業活動・事務費支出合計	1,000,000	573,390	426,610
	事業活動・事務費収支差額	0	426,610	426,610

増=無印、減=△表示

〔V〕令和4年度計画

1. 令和4年度 役員人事

- 会 長 菊地 通晴 (株式会社丸八真綿 事業部長)
- 副 会 長 成瀬 毅 (エヌ・ライフ・プランニング 代表)
- 齋藤 勉 (株式会社ニッタン 営業推進本部)
- 藤本 博司 (フクシマガリレイ株式会社 東京営業六部 H&C 課 部長代行)
- 山本 貢 (クックデリ株式会社 営業第2部営業開拓室 室長)
- 監 査 役 大菅 力 (株式会社B-CRUISE 代表取締役)
- 事 務 局 長 田村 明孝 (株式会社タムラプランニング&オペレーティング 代表取締役)

2. 令和4年度 事業活動計画

(目的) 第2条 当会は、国民が安心して生活できる社会を実現するために、高齢者の豊かな暮らしの未来を創造することを目指し、会員企業の英知を結集してイノベーションを起こし、これを世の中に広く啓発することを目的とする。

(事業) 第3条 当会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 未来型高齢者住宅のあるべき姿を模索研究し、社会提言を行う
- (2) 未来型高齢者住宅に関する会員間の研究会・勉強会の開催
- (3) 理想とする未来型高齢者住宅モデルルームを開設し、利用者及び事業者に直接触れる場を提供
- (4) モデルルームを介したイノベーションと成り得る技術と商品の啓発
- (5) オープンイノベーションによる介護支援機器の開発支援と普及
- (6) その他、当会の目的を達成するために必要な事業

(1) 事業計画 (案)

1) 事業計画

1. 高支協主催セミナー (仮称) の開催

リーダー：副会長

スマートエルダーリビング・モデルプロジェクト vision2030 の趣旨および準拠したサービス・製品の発表の場を創出するため、「高支協主催セミナー」を開催。具体的には、大きめの会議室を借り、参加企業のブースを設置。集客UPを図るため、著名な方の講演会をタイアップして事業者の参加を促進する。

2. 介護イベントとのタイアップ共同出展の開催

リーダー：副会長

CareTEX など、介護施設系のイベントとタイアップし、「高支協エリ

ア」を作ってもらい、加盟各社の「共同出展」を行う。

3. モデルルーム開設事業

リーダー：副会長

高齢者住宅事業者に対して働きかけを継続し、最新技術を駆使し最先端をゆく高齢者の住まいの場を提案する。

4. プロダクツ・サポート・エルダリー・ハウジング・アワード(仮称)の開催(Products that support elderly housing)

リーダー：副会長

高齢者住宅において豊かな暮らしをサポートする優れた商品の発展と普及を目的に優秀な商品を称える大会を開催する。

※令和4年度より会員全てが上記4事業のいずれかに参加するものとする。(会員全員参加を基本方針とする)

※4事業が2022年度中に実現できないものは、次年度に継続するものとする。

5. 未来の高齢者住宅委員会

①委員

有限会社稲田恵子オフィス、株式会社イリア、株式会社エクシング、株式会社現代計画研究所、株式会社積水ホームテクノ、株式会社パラマウントベッド、株式会社モリトー

②活動予定(案)

毎月の委員会開催を通じ、年度末にまでに報告書の作成を目指す

第1期(4月、5月、6月、7月)

委員相互の情報共有と骨組作りの為の意見交換

第2期(8月、9月、10月、11月)

担当ごとの情報収集と相互調整、まとめ準備

第3期(12月、1月、2月、3月)

報告書の作成

③予算(案)

報告書印刷費～18,000円 A4、8頁、カラー、1000部

6. PRM委員会

①委員

②活動予定（案）

- i 会員企業の相互理解、高支協の活動範囲の拡充、外部へのPRの目的から、会員企業より毎月3社をピックアップし勉強会を行う。
 - ・各社、フォーマットの提出（事業領域、ターゲットとなる業界、優れた製品やサービス等、幅広くシニア業界に貢献できる情報）
 - ・フォーマットをもとにヒアリングを兼ねた勉強会（WEB）を開催し、内容をブラッシュアップ
 - ・勉強会にてまとめた情報をホームページへ掲載

シニア業界向け以外の情報についても、高齢者の豊かな生活へ貢献できるものがあれば積極的に発掘し共有することで、高支協の強みを生かした活動とする。

- ii 各委員会やイベントの活動についてホームページへ掲載する

(2) 役員会計画

1. 役員会開催

4月度	令和4年4月7日（木）	16：00～17：50
5月度	令和4年5月19日（木）	15：30～16：30
6月度	令和4年6月16日（木）	15：30～16：30
7月度	令和4年7月21日（木）	15：30～16：30
8月度	令和4年8月18日（木）	15：30～16：30
9月度	令和4年9月15日（木）	15：30～16：30
10月度	令和4年10月20日（木）	15：30～16：30
11月度	令和4年11月17日（木）	15：30～16：30
12月度	令和4年12月15日（木）	15：30～16：30
1月度	令和5年1月19日（木）	15：30～16：30
2月度	令和5年2月16日（木）	15：30～16：30
3月度	令和5年3月16日（木）	15：30～16：30

3. 事業活動収支予算

(自)令和4年4月1日～(至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額	
事業 収 支	収 入	会費収入 31社@24,000	744,000	
		繰越金	1,025,384	
		収入合計	1,769,384	
	支 出	事 業 支	事業活動支出	1,240,000
			高支協主催セミナー(仮称)	300,000
			イベントタイアップ「共同出展」	500,000
			モデルルーム開設事業	100,000
			プロダクツ・サポート・エルダリー・ ハウジング・アワード(仮称)	300,000
		委 員 会	委員会活動費	
			未来の高齢者住宅委員会	20,000
PRM委員会			20,000	
事 務 支 出		事務費支出		
		事務費	20,000	
	通信費	40,000		
	広告宣伝費	150,000		
	会議費	120,000		
その他	50,000			
	支出合計	1,620,000		
収支差額			149,384	
次期繰越			149,384	